

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入しました。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の資質向上を目指し優先して取り組む点を話し合いました。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	4	運営推進会議を開催しているが、警察・消防・地域のボランティアの方など、様々な職種の方々の出席には至っていない。	会議に参加して頂ける地域の方々を増やし、当施設の取り組みを周知し、地域との連携につなげていく。	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な内容を企画、実施する。 議題に関する方々に、会議参加の依頼をし、出席して頂く。 事前に資料を配布し、ご意見を募る。 	10か月
2	35	新人職員含め全職員が「防災マニュアル」を理解し、安全に避難できる方法が身に付く。	職員の迅速・的確な行動化に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 初めての訓練として、水害に対する避難訓練の実施。 「防災マニュアル」を基に役割分担を説明し、年3回の訓練に活かす。 夜勤一人の時、スムーズに動けるよう研修や訓練の実施。 	10か月
3					

注)項目の欄については、自己評価項目の No.を記入